

科目名 (科目番号)	臨床栄養管理学 (092231)	教員名 武 敏子	学科等	保健栄養	必修	履修年次	3
			曜日・時限等	時間割表参照		単位数	2
			オフィスアワー			D312研究室(武)	
授業概要	臨床栄養学Ⅰ・Ⅱで学んだ知識を医療・保健・福祉の現場で実践的に応用できることを目標とする。栄養治療の専門職として治療食に関する医療保険制度を把握し、チーム医療の中で傷病者の身体状況、病態、摂食状況、栄養状態、薬剤の服用状況など、さらに生活環境なども考慮した栄養アセスメントを行い、栄養補給、栄養ケア、栄養教育などの栄養マネジメントがより具体的に実践できるよう、知識と技術の基本を学ぶ。最後に、自宅療養の患者さんのための在宅医療・訪問栄養食事指導についても学ぶ。						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	臨床栄養の概念	到達目標:医療における臨床栄養管理の意義について理解する。 学習内容:医療における臨床栄養管理の意義、在宅ケアについて学習する。				
	2	栄養アセスメント	到達目標:主観的包括的評価(SGA)、栄養アセスメントについて理解する。 学習内容:主観的包括的評価(SGA)、栄養アセスメントについて学習する。				
	3	栄養補給法	到達目標:栄養補給法について特徴を理解する。 学習内容:経口栄養補給、経腸栄養補給、静脈栄養補給について学習する。				
	4	栄養ケアのプランと実施	到達目標:栄養ケアの目標設定とプラン作成、POSの記録の取り方を理解する。 学習内容:栄養ケアの目標設定とプラン作成、問題志向システムの記録の取り方について学習する。				
	5	薬と栄養・食物の相互作用	到達目標:医薬品が栄養・食物に及ぼす影響を理解する。 学習内容:医薬品が栄養・食物に及ぼす影響について学習する。				
	6	疾患別臨床栄養管理1	到達目標:栄養障害、肥満と代謝疾患の栄養ケアマネジメントを理解する。 学習内容:栄養障害、肥満と代謝疾患の栄養ケアマネジメントについて学習する。				
	7	疾患別臨床栄養管理2	到達目標:消化器系疾患の栄養ケアマネジメントを理解する。 学習内容:消化器系疾患(胃、小腸、大腸)の栄養ケアマネジメントについて学習する。				
	8	疾患別臨床栄養管理3	到達目標:消化器系疾患の栄養ケアマネジメントを理解する。 学習内容:消化器系疾患(肝臓、胆嚢、膵臓)の栄養ケアマネジメントについて学習する。				
	9	疾患別臨床栄養管理4	到達目標:循環器系疾患の栄養ケアマネジメントを理解する。 学習内容:循環器系疾患の栄養ケアマネジメントについて学習する。				
	10	疾患別臨床栄養管理5	到達目標:腎・尿路疾患の栄養ケアマネジメントを理解する。 学習内容:腎・尿路疾患の栄養ケアマネジメントについて学習する。				
	11	疾患別臨床栄養管理6	到達目標:内分泌疾患、摂食障害 他 の栄養ケアマネジメントを理解する。 学習内容:内分泌疾患、摂食障害 他 の栄養ケアマネジメントについて学習する。				
	12	疾患別臨床栄養管理7	到達目標:血液系の疾患、骨格疾患の栄養ケアマネジメントを理解する。 学習内容:血液系の疾患、骨格疾患の栄養ケアマネジメントについて学習する。				
	13	疾患別臨床栄養管理8	到達目標:免疫・アレルギー疾患、感染症の栄養ケアマネジメントを理解する。 学習内容:免疫・アレルギー疾患、感染症の栄養ケアマネジメントについて学習する。				
	14	疾患別臨床栄養管理9	到達目標:がん、手術・周術期患者の栄養ケアマネジメントを理解する。 学習内容:がん、手術・周術期患者の栄養ケアマネジメントについて学習する。				
	15	疾患別臨床栄養管理10	到達目標:クリティカルケア、摂食機能障害の栄養ケアマネジメントを理解する。 学習内容:クリティカルケア、摂食機能の障害の栄養ケアマネジメントについて学習する。				
成績評価の方法・基準	提出物50%、期末試験50%で評価する。						
教科書	三訂 臨床栄養管理 第4版			渡邊早苗, 寺本房子, 松崎政三 編著		建帛社	
参考図書	新しい臨床栄養学 改訂 第6版			後藤昌義, 瀧下修一共著		南江堂	
教員からのメッセージ	臨床の現場での具体的な手法を習っていきますのでわからないところはその日のうちに質問して理解するようにしましょう。毎回、大切な用件が出てきますので欠席しないようにしてください。電卓を常に持参してください。レポートはコメントを付して返却します。						